No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	変更	備考	プロステージ	N E X T	匠	推奨
1	基本情報									
2		支払日	定時支払日を設定します。 末日の場合は「99」を設定します。	○同月 ●翌月 ○翌々月 ○3ヶ月 ○4ヶ月 ○5ヶ月 ○6ヶ月 <u>99</u> 日 <u>05</u> 日 <u>10</u> 日 <u>15</u> 日 <u>20</u> 日 <u>25</u> 日	可		0	0	0	
3		支払科目	定時支払処理で利用する未払金の支払科目を設定します。 工事未払金には、工事の支払伝票の未払金科目を設定します。 未払金(工事以外)には、工事以外の支払伝票の未払金科目を設定します。 未払金科目を設定します。 その他支払には、上記以外の支払伝票の未払金科目を設定します。	工事未払金(支払) 未払金(大事以外) 未払金(支払) その他支払 支払諸口1 支払諸口2 支払諸口3 支払諸口4 支払諸口5	可	〔支払伝票入力〕〔支払伝票入力(工事別)〕〔出来高査 定入力〕〔工事請求査定入力〕の相手科目として利用しま す。設定されていない未払金科目は、支払伝票の相手科目 として、利用できません。	0	0	0	
4		控除科目	定時支払処理で利用する支払伝票の控除用の科目を設定します。 工事立替金には、工事の支払伝票の立替金科目を設定します。 立替金(工事なし)には、工事以外の支払伝票の立替金科目を設定します。 立替金科目を設定します。 マイナス支払には、値引きや返品の控除する支払伝票の未払金科目を設定します。 その他控除には、上記以外の支払伝票の控除用の未払金科目を設定します。	立替金(工事以外) 立替金	可	〔支払伝票入力〕〔支払伝票入力(工事別)〕〔出来高査 定入力〕〔工事請求査定入力〕の立替の支払伝票の科目 や、控除用の科目として利用します。設定されていない科 目は、支払伝票の控除の科目として、利用できません。	0	0	0	
5		代表支払管理部門	代表支払管理部門の部門コードを設定します。 〔支払自動振替〕の初期値となります。		可	支払管理部門コードは、支払自動振替で作成する仕訳の部門となります。	0	0	0	
6	支払名称初期設定	J V勘定科目	J V勘定の支払伝票の場合に支払明細書の明細 に出力する項目を設定します。	○科目名称●工種または費目名称	可		0	0	0	工種または費目名称
7	その他	実施日自動設定	支払日が休日の場合、支払実施日に平日を自動 設定するか否かを設定します。	○する ●しない	可	(支払自動振替)では、支払実施日を伝票日付として、仕 訳を作成します。	0	0	0	
8	集金・手形・手数料									
9	集金	科目	(支払自動振替)で作成する現金の仕訳の科目 コードを設定します。	現金	可		0	0	0	小切手、現金科目
10		資金繰コード	(支払自動振替)で作成する現金の仕訳の資金 繰コードを設定します。		可		0	0	0	
11		部門	(支払自動振替)で作成する現金の仕訳の部門 コードを設定します。		可		0	0	0	経理部・総務部等
12		取引先	〔支払自動振替〕で作成する現金の仕訳の取引 先コードを設定します。		可	未設定の場合、支払先の取引先コードが仕訳に登録されます。	0	0	0	
13		振込⇒集金変更設定	「しない」の場合、現金支払に変更できませ ん。	●する ○しない	可	支払方法(現金、振込等)は、〔取引先登録〕で設定します。「しない」を選択している場合、〔取引先登録〕を変更してから、支払処理を再実行する必要があります。	0		0	する
14		振込最低金額	振込で処理する最低金額を設定します。	<u>0</u> 円	可		\circ	\circ	\circ	

初期設定シート〔支払情報登録〕 **Enterpriseはプロステージと同じ **Enterpriseは **Enter

					*Enterprise	107 07	, , ,	- 141 (
分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	変更	備考	プロステージ	N E X T	匠	推奨
支払手形	科目	〔支払自動振替〕で作成する支払手形の仕訳の 科目コードを設定します。	支払手形	可		0	0	0	支払手形科目
	資金繰コード	〔支払自動振替〕で作成する支払手形の仕訳の 資金繰コードを設定します。		可		0	0	0	
	発行最低金額	手形の発行最低金額を設定します。 〔取引先登録〕で設定した手形の発行最低金金額が優先されます。	300,000円	可	(取引先登録)にて、支払先別に手形の発行最低金額が設 定できます。	0	0	0	
	端数処理	支払手形の端数処理を設定します。 〔取引先登録〕で設定した手形の発行最低金金 額が優先されます。	<u>10,000</u> 円未満 ●四捨五入 ○切り上げ ○切り捨て	可		0	0	0	
	手形率100%時 端数処理適用区分	分は、現金(振込)となります。 「適用しない」場合、支払額の全額が支払手形 の金額となります。	○適用する●適用しない	可		0	0	0	適用しない
振込料	科目	(支払自動振替)で作成する振込手数料の仕訳の科目コードを設定します。	<u>通信費</u>	可		0	0	0	通信費科目
	資金繰コード	(支払自動振替)で作成する振込手数料の仕訳 の資金繰コードを設定します。		可		0	0	0	
	消費税区分	〔支払自動振替〕で作成する振込手数料の仕訳 の消費税区分を設定します。	内税 (情報定数一覧表の消費税区分より選択)	可		0	0	0	(一般的には)内税
	課税区分	〔支払自動振替〕で作成する振込手数料の仕訳 の課税区分を設定します。振込手数料の税率を 設定します。	10%	可		0	0	0	10%
	控除最低金額	振込手数料の控除最低金額を設定します。	1,000円	可		\circ	0	\circ	
	部門	〔支払自動振替〕で作成する振込手数料の仕訳 の部門コードを設定します。		可		0	0	0	経理部・総務部等
	取引先	(支払自動振替)で作成する振込手数料の仕訳の取引先コードを設定します。		可		0	0	0	
	名称	〔支払自動振替〕で作成する振込手数料の仕訳 の摘要を設定します。	振込手数料	可		0	0	0	
支払手数料	控除	支払手数料を設定します。 「する」の場合、支払額より支払手数料が控除されます。 「しない」の場合、支払額より控除されません。	○する ●しない	可		0	0	0	
	科目	〔支払自動振替〕で作成する支払手数料の仕訳 の科目コードを設定します。		可		0	0	0	
	資金繰コード	〔支払自動振替〕で作成する支払手数料の仕訳 の資金繰コードを設定します。		可		0	0	0	
	消費税区分	〔支払自動振替〕で作成する支払手数料の仕訳 の消費税区分を設定します。	<u>対象外</u> (情報定数一覧表の消費税区分より選択)	可		0	0	0	
	振込料	支払手形 科目 資金繰コード 発行最低金額 端数処理 手形率100%時 端数処理適用区分 振込料 科目 資金繰コード 消費税区分 建除最低金額 部門 取引先 名称 支払手数料 控除 資金繰コード 科目 資金繰コード 科目	支払自動振器 で作成する支払手形の仕訳の 担目コートを設定します。 「支払自動振器 で作成する支払手形の仕訳の 資金総コードを設定します。 「東北の発行職企動を設定します。 「東北の発行職企動を設定します。 「東北の発行職企動を設定します。 「東北の発行職企動を設定します。 「取引先登線」で設定した手形の発行最低金金 「取引先登線」で設定した手形の発行最低金金 「取引先登線」で設定した手形の発行最低金金 「取引先登線」で設定した手形の発行最低金金 「取引先登線」で設定した手形の発行最低金金 「取引先登線」で設定した手形の発行最低金金 「取引しない」場合、 連数処理が行われ、 端数分は、現金 (正設とします。 「適用しない」場合、 支払額の全額が支払手形の金額となります。 「支払自動振器 で作成する振込手数料の仕訳の料金と取ます。 「支払自動振器 で作成する振込手数料の仕訳の資金線コートを設定します。 「支払自動振器 で作成する振込手数料の仕訳の清積をします。 「支払自動振器 で作成する振込手数料の税率を設定します。 「支払自動振器 で作成する振込手数料の税率を設定します。 「支払自動振器 で作成する振込手数料の税率を設定します。 「支払自動振器 で作成する振込手数料の仕訳の部門コートを設定します。 「支払自動振器 で作成する振込手数料の仕訳の部門コートを設定します。 「支払自動振器 で作成する振込手数料の仕訳の部門コートを設定します。 「支払自動振器 で作成する支払手数料が控除されません。 「支払自動振器 で作成する支払手数料が生命の資金線コートを設定します。 「支払自動振器 で作成する支払手数料の仕訳の料目コードを設定します。 「支払自動振器 で作成する支払手数料の仕訳の資金線コートを設定します。 「支払自動振器 で作成する支払手数料の仕訳の資金線コートを設定します。 「支払自動振器 で作成する支払手数料の仕訳の資金線コートを設定します。 「支払自動振器 で作成する支払手数料の仕訳の資金線コートを設定します。 「支払自動振器 で作成する支払手数料の仕訳の資金線コートを設定します。 「支払自動振器 で作成する支払手数料の仕訳の資金線コートを設定します。 「支払自動振器 で作成する支払手数料の仕訳の場に対します。 「支払算量を行います。 「しまりに対しまする 「しまりに対しまする	支払手形 科目	英語		対している	2	対している

N.	八平五	Ti Da	=#00		亦击	, tit = 1,	プロス	N E	l l	4 <i>1</i> 4 पालर
No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	変更	備考	テージ	X T	匠	推奨
			〔支払自動振替〕で作成する振込手数料の仕訳							
32		課税区分	の課税区分を設定します。振込手数料の税率を	0%	可		0	0	\circ	
			設定します。	0.55	_				0	
33		支払手数料額	控除する支払手数料の金額を設定します。	<u>0</u> 円	可		0	0	0	
34		控除最低金額	支払手数料の控除最低金額を設定します。	0円	可		0	0	0	
35		部門	の部門コードを設定します。		可		0	\circ	0	
			[支払自動振替]で作成する支払手数料の仕訳							
36		取引先	の取引先コードを設定します。		可		0	0	0	
27		A Th	〔支払自動振替〕で作成する支払手数料の仕訳		可			$\overline{}$		
37		名称	の摘要を設定します。		可		0	0	0	
38	ファクタリング	科目	〔支払自動振替〕で作成するファクタリングの		可		0	0	\bigcirc	支払手形科目
		1171	仕訳の科目コードを設定します。		-,		O)	ם דויטו נענע
39		資金繰コード	〔支払自動振替〕で作成するファクタリングの		可		0	0	0	
			仕訳の資金繰コードを設定します。							
40		発行最低金額	ファクタリングの発行最低金額を設定します。	0円	可		0	\circ	0	
-			 ファクタリングの端数処理を設定します。	0 円未満						
41		端数処理	ファファフフの釧鉄だ空に改定しより。	●四捨五入 ○切り上げ ○切り捨て	可		0	\circ	0	
			 手形100%の支払の場合、端数処理を行う場							
			合に設定します。							
42			「適用する」の場合、端数処理が行われ、端数	○適用する				\circ		第四1 +/1 /
42		手形率100%時 端数処理摘要区分	分は、現金(振込)となります。	●適用しない	可		0	0	0	適用しない
			「適用しない」場合、支払額の全額が支払手形							
			の金額となります。							
43	でんさいネット	科目	〔支払自動振替〕で作成する電子債務の仕訳の		可		0	0	0	
			科目コードを設定します。							
44		資金繰コード	〔支払自動振替〕で作成する電子債務の仕訳の 資金繰コードを設定します。		可		0	\circ	0	
45		発行最低金額	電子債務の発行最低金額を設定します。	0円	可		0	0	\circ	
			電子債務の端数処理を設定します。							
46		端数処理		●四捨五入 ○切り上げ ○切り捨て	可		0	0	0	
			手形100%の支払の場合、端数処理を行う場							
			合に設定します。							
47		 手形率 1 0 0 %時 端数処理摘要区分	「適用する」の場合、端数処理が行われ、端数	○適用する	一可		0	0	0	
7/		于//平100/0% 驯 <u>妖处</u> 华洞安区分	分は、現金(振込)となります。	●適用しない	1			0		
			「適用しない」場合、支払額の全額が支払手形							
			の金額となります。							
			でんさいネット手数料を設定します。							
48	でんさいネット手数	控除	「する」の場合、支払額より でんさいネットの 手数料が控除されます。	○する ●しない	一可		0	0	0	
40	料		「 しない」の場合、支払額より控除されませ		"			\cup		
			ん。							
		TV C	「支払自動振替〕で作成する でんさいネット手							
49		科目	数料の仕訳の科目コードを設定します。		可		0	0	0	
	1			l	į .					

初期設定シート〔支払情報登録〕 **Enterpriseはプロステージと同じ **Enterpriseはのは **Enterpriseはのとので **Enterpriseはのとので **Enterpriseはのとので **Enterpriseはのとので **Enterpriseはのとので **Enterpriseはのとので **Enterpriseはのとので

						*Enterprise	7 -	, , _	.19.0	
No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	変更	備考	ノロス テージ	N E X T	匠	推奨
50		資金繰コード	〔支払自動振替〕で作成する でんさいネット手 数料の仕訳の資金繰コードを設定します。		可		0	0	0	
51		消費税区分	〔支払自動振替〕で作成する でんさいネット手 数料の仕訳の消費税区分を設定します。	 (情報定数一覧表の消費税区分より選択)	可		0	0	0	
52		課税区分	〔支払自動振替〕で作成する でんさいネット手数料の仕訳の課税区分を設定します。でんさいネット手数料の税率を設定します。	%	可		0	0	0	
53		控除最低金額	でんさいネット手数料の控除最低金額を設定し ます。	0円	可		0	0	0	
54		部門	〔支払自動振替〕で作成するでんさいネット手 数料の仕訳の部門コードを設定します。		可		0	0	0	
55		取引先	〔支払自動振替〕で作成するでんさいネット手 数料の仕訳の取引先コードを設定します。		可		0	0	0	
56		名称	〔支払自動振替〕で作成するでんさいネット手 数料の仕訳の摘要を設定します。		可		0	0	0	
57		手形・ファクタリング・でんさい混在時	支払が手形、ファクタリング、でんさいが混在している場合、支払処理で警告とするかエラーとするかを設定します。	●警告メッセージ ○エラーメッセージ	可	手形、ファクタリング、でんさいが混在した場合、端数処理が意図しない結果になる可能性があるため、支払変更で金額をチェックする必要があります。	0	0	0	警告メッセージ
58	安全協力会費	控除	安全協力会費を設定します。 「する」の場合、支払額より安全協力会費が控除されます。 「しない」の場合、支払額より控除されません。	●する ○しない	可		0	0	0	
59		科目	〔支払自動振替〕で作成する安全協力会費の仕 訳の科目コードを設定します。	預り金(安全協力会費)	可		0	0	0	預り金(安全協力会 費)
60		資金繰コード	(支払自動振替)で作成する安全協力会費の仕 訳の資金繰コードを設定します。		可		0	0	0	
61		控除最低金額	安全協力会費の控除最低金額を設定します。	100円	可		\circ	\circ	\circ	
62		端数処理	安全協力会費の端数処理を設定します。	1円未満 ○四捨五入 ○切り上げ ●切り捨て	可		0	0	0	
63		対象区分	安全協力会費を計算する対象金額を選択します。	○査定額 ○税込 ●税抜	可		0	0	0	
64		安全協力会率	安全協力会費の率を設定します。	分子 <u>10 _35</u> <u>65</u> 分母 <u>10000</u>	可	安全協力会費率を変更する場合、〔取引先登録〕にて、安全協力会費率を個別に設定している取引先情報の更新が必要になります。	0	0	0	
65		部門	〔支払自動振替〕で作成する安全協力会費の仕 訳の部門コードを設定します。		可		0	0	0	
66		取引先	〔支払自動振替〕で作成する安全協力会費の仕 訳の取引先コードを設定します。		可		0	0	0	
67		名称	〔支払自動振替〕で作成する安全協力会費の仕 訳の摘要を設定します。	安全協力会費	可		0	0	0	

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	変更	備考	プロステージ	N E X T	匠	推奨
68	保留金	控除	保留金を設定します。 「する」の場合、支払額より保留金が控除されます。 「しない」の場合、支払額より控除されません。	○する ●しない	可		0	0	0	
		保留金管理単位	保留金を管理する単位を選択します。	○取引先単位 ●工事単位		設定により保留金の仕訳が発生するタイミングが違います。 「取引先単位」の場合、〔支払自動振替〕で取引先単位の 保留金の仕訳が作成されます。 「工事単位」の場合、支払伝票作成時に工事別の保留金の 仕訳が作成されます。	O	0	0	
70		科目	〔支払自動振替〕で作成する保留金の仕訳の科 目コードを設定します。		可		0	0	0	
71		資金繰コード	(支払自動振替)で作成する保留金の仕訳の資金繰コードを設定します。		可		0	0	0	
72		控除最低金額	保留金の控除最低金額を設定します。		可		0	0	0	
73		端数処理	保留金の端数処理を設定します。	円未満 ●四捨五入 ○切り上げ ○切り捨て	可		0	0	0	
74		対象区分	保留金を計算する対象金額を選択します。	●査定額 ○税込 ○税抜	可		0	0	0	
75		控除率	保留金の控除率を設定します。	分子 分母		保留金率を変更する場合、〔取引先登録〕にて、安全協力 会費率を個別に設定している取引先情報の更新が必要にな ります。	0	0	0	
76		部門	〔支払自動振替〕で作成する保留金の仕訳の部 門コードを設定します。		可		0	0	0	経理部・総務部等
77		取引先	〔支払自動振替〕で作成する保留金の仕訳の取 引先コードを設定します。		可		0	0	0	その他(取引先コー ド)
78		名称	(支払自動振替)で作成する保留金の仕訳の摘要を設定します。		可		0	0	0	
79	保留解除	部門別解除	保留金を解除する仕訳の部門を設定します。	●発生部門で解除する○代表支払管理部門で解除する	不可		0	0	0	
80		明細作成区分	解除する保留金の明細作成単位を設定します。 「明細毎」の場合、解除する保留金の伝票明細 単位で解除する保留金の仕訳を作成します。 「一括」の場合、保留金の合計金額で解除する 保留金の仕訳を作成します。	●明細毎○一括	可		0	0	0	
81		摘要		保留解除	可		0	\circ	0	
82		名称	出来高査定報告書に印刷する保留金解除の文言 を設定します。		可		0	0	0	
83	その他率控除		支払伝票の控除項目を追加して、設定します。 支払伝票の明細毎に設定した控除率を入力する ことができます。			その他率控除は、安全協力会費や保留金と同様に、支払伝票を入力するタイミングで控除率を入力します。 本機能で設定した控除率は、初期値として各伝票入力で表示されますが、〔取引先登録〕の設定値が優先されます。	\cap	0	0	

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	変更	備考	プ ロ ス	N E	匠	推奨
110.	7374	ALL		BALLE (ALIDINA)	22	um - J	テリジ	X T	<u>:</u>	1000
84		率控除 1 控除区分	率控除1を設定します。 「控除する」の場合、支払額より率控除1の控除金額が控除されます。 「控除しない」の場合、支払額より控除されません。	一控除する●控除しない	不可		0	0	0	
85		率控除 1 控除名称	率控除1の名称を設定します。		可		0	\circ	0	
86		率控除 1 科目	〔支払自動振替〕で作成する率控除 1 の仕訳の 科目コードを設定します。		可		0	0	0	
87		率控除1 資金繰コード	〔支払自動振替〕で作成する率控除 1 の仕訳の 資金繰コードを設定します。		可		0	0	0	
88		率控除 1 部門	〔支払自動振替〕で作成する率控除1の仕訳の 部門コードを設定します。		可		0	0	0	
89		率控除 1 取引先	〔支払自動振替〕で作成する率控除 1 の仕訳の 取引先コードを設定します。		可		0	0	0	
90		率控除 1 控除最低金額	率控除1の控除最低金額を設定します。	円	可		0	0	0	
91		率控除 1 控除率	率控除1の控除率を設定します。	分子 分母	可		0	0	0	
92		率控除 1 端数処理	率控除1の端数処理を設定します。		可		0	0	0	
93		率控除 1 対象区分	率控除1を計算する対象金額を選択します。	●査定金額 ○税込金額 ○税抜金額	可		0	0	0	
94		率控除 2 控除区分	率控除2を設定します。 「控除する」の場合、支払額より率控除2の控除金額が控除されます。 「控除しない」の場合、支払額より控除されません。	一 控除する● 控除しない	不可		0	0	0	
95		率控除 2 控除名称	率控除2の名称を設定します。		可		0	\circ	0	
96		率控除 2 科目	〔支払自動振替〕で作成する率控除 2 の仕訳の 科目コードを設定します。		可		0	0	0	
97		率控除 2 資金繰コード	〔支払自動振替〕で作成する率控除2の仕訳の 資金繰コードを設定します。		可		0	0	0	
98		率控除 2 部門	〔支払自動振替〕で作成する率控除2の仕訳の 部門コードを設定します。		可		0	0	0	
99		率控除 2 取引先	〔支払自動振替〕で作成する率控除2の仕訳の 取引先コードを設定します。		可		\circ	0	0	
100		率控除 2 控除最低金額	率控除2の控除最低金額を設定します。		可		0	0	0	
101		率控除 2 控除率	率控除2の控除率を設定します。	分子 分母	可		0	0	0	
102		率控除 2 端数処理	率控除2の端数処理を設定します。	円未満 ●四捨五入 ○切り上げ ○切り捨て	可		\circ	0	0	
103		率控除 2 対象区分	率控除2を計算する対象金額を選択します。	●査定金額 ○税込金額 ○税抜金額	可		0	0	0	
104		率控除 3 控除区分	率控除3を設定します。 「控除する」の場合、支払額より率控除3の控除金額が控除されます。 「控除しない」の場合、支払額より控除されません。	一控除する●控除しない	不可		0	0	0	

2025/9/30 ※Enterpriseはプロステージと同じ 説明 備考 匠 分類 項目名 設定値(製品出荷時) 変更 推奨 率控除 3 控除名称 率控除3の名称を設定します。 可 105 〔支払自動振替〕で作成する率控除3の仕訳の 可 \bigcirc 106 率控除3 科目 \bigcirc 科目コードを設定します。 〔支払自動振替〕で作成する率控除3の仕訳の 率控除 3 資金繰コード 可 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 107 資金繰コードを設定します。 〔支払自動振替〕で作成する率控除3の仕訳の \bigcirc 率控除3 部門 可 \bigcirc 108 部門コードを設定します。 〔支払自動振替〕で作成する率控除3の仕訳の 109 率控除 3 取引先 可 \bigcirc \bigcirc 取引先コードを設定します。 110 率控除 3 控除最低金額 率控除3の控除最低金額を設定します。 円 可 分子 ____ 率控除 3 控除率 可 率控除3の控除率を設定します。 \bigcirc 111 分母 円未満 率控除 3 端数処理 率控除3の端数処理を設定します。 可 \bigcirc 112 \bigcirc ●四捨五入 ○切り上げ ○切り捨て 113 率控除 3 対象区分 率控除3を計算する対象金額を選択します。 ●査定金額 ○税込金額 ○税抜金額 可 \bigcirc 率控除4を設定します。 「控除する」の場合、支払額より率控除4の控 ○控除する 不可 \circ \circ 率控除 4 控除区分 \circ 114 除金額が控除されます。 ●控除しない 「控除しない」の場合、支払額より控除されま せん。 115 率控除 4 控除名称 率控除4の名称を設定します。 可 \bigcirc 〔支払自動振替〕で作成する率控除4の仕訳の 116 率控除4 科目 可 \bigcirc \bigcirc \circ 科目コードを設定します。 〔支払自動振替〕で作成する率控除4の仕訳の 率控除4 資金繰コード 可 \bigcirc \circ 117 \bigcirc 資金繰コードを設定します。 〔支払自動振替〕で作成する率控除4の仕訳の 可 率控除4 部門 118 部門コードを設定します。 〔支払自動振替〕で作成する率控除4の仕訳の 率控除 4 取引先 可 \bigcirc 119 \bigcirc \bigcirc 取引先コードを設定します。 120 率控除 4 控除最低金額 率控除4の控除最低金額を設定します。 円 可 分子 ___ 121 率控除4 控除率 率控除4の控除率を設定します。 可 \bigcirc 分母 円未満 \bigcirc 122 率控除 4 端数処理 率控除4の端数処理を設定します。 \bigcirc ●四捨五入 ○切り上げ ○切り捨て 123 率控除 4 対象区分 率控除4を計算する対象金額を選択します。 ●査定金額 ○税込金額 ○税抜金額 可 \bigcirc 率控除5を設定します。 「控除する」の場合、支払額より率控除5の控 ○控除する \circ \circ 124 率控除 5 控除区分 \circ 除金額が控除されます。 不可 ●控除しない 「控除しない」の場合、支払額より控除されま せん。 125 率控除 5 控除名称 率控除5の名称を設定します。 可 〔支払自動振替〕で作成する率控除5の仕訳の 可 126 率控除 5 科目 \bigcirc \bigcirc \circ 科目コードを設定します。 〔支払自動振替〕で作成する率控除5の仕訳の 127 率控除 5 資金繰コード 可 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 資金繰コードを設定します。

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	変更	備考	プロステージ	N E X T	匠	推奨
128	率控防	余5 部門	〔支払自動振替〕で作成する率控除5の仕訳の 部門コードを設定します。		可		0	0	0	
129	率控队	余5 取引先	〔支払自動振替〕で作成する率控除5の仕訳の 取引先コードを設定します。		可		0	0	0	
130	率控除	余5 控除最低金額	率控除5の控除最低金額を設定します。		可		0	\circ	0	
131	率控修	余5 控除率	率控除5の控除率を設定します。	分子 分母	可		0	0	0	
132	率控修	余5 端数処理	率控除5の端数処理を設定します。	円未満 ●四捨五入 ○切り上げ ○切り捨て	可		0	0	0	
133	率控除	余5 対象区分	率控除5を計算する対象金額を選択します。	●査定金額 ○税込金額 ○税抜金額	可		0	\circ	0	
			支払処理された支払情報から控除するの控除項							
134	その他金額		目を追加して、設定します。支払先毎に集計し				0	0	0	
134	とり心並領		た支払額より設定している控除金額を控除でき							
			ます。							
			金額控除1を設定します。						ſ	
			「控除する」の場合、支払額より金額控除1の	 ○控除する						
135	金額技	空除 1 控除区分	控除金額が控除されます。	●控除しない	不可		0	\circ	0	
			「控除しない」の場合、支払額より控除されま	3213.0 6.0						
			せん。						لا	
136	金額技	空除1 控除名称	金額控除1の名称を設定します。		可		0	0	0	
137	金額担	空除1 科目	〔支払自動振替〕で作成する金額控除1の仕訳		可		0	\circ	0	
			の科目コードを設定します。							
138	金額技	空除1 資金繰コード	〔支払自動振替〕で作成する金額控除1の仕訳		可		\circ	\circ	\circ	
			の資金繰コードを設定します。 〔支払自動振替〕で作成する金額控除1の仕訳							
139	金額技	空除1 部門	で、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で		可		0	\circ	\circ	
			(支払自動振替)で作成する金額控除1の仕訳							
140	金額技	空除1 取引先	の取引先コードを設定します。		可		\circ	\circ	\circ	
141	全類技	空除1 控除最低金額	金額控除1の控除最低金額を設定します。	円 円	可		\cap	\cap		
142		空除1 控除金額	控除金額を設定します。		可		0	0	0	
			控除日を設定します。支払日で設定した日付か		.,				$\overline{}$	
143	金額技	空除1 控除日	ら選択して設定します。		可		0	0	\circ	
			金額控除2を設定します。						,	
			 「控除する」の場合、支払額より金額控除 2 の							
144	金額技	空除 2 控除区分	控除金額が控除されます。	○控除する	不可		0	\circ	0	
			 「控除しない」の場合、支払額より控除されま	●控除しない						
			せん。							
145	金額技	空除 2 控除名称	金額控除2の名称を設定します。		可		0	0	0	
146	A \$24	## 2 - 1시 II	〔支払自動振替〕で作成する金額控除2の仕訳		=					
146	立 観打	空除2 科目	の科目コードを設定します。		可		0	\circ	0	
147	今 安五十:		〔支払自動振替〕で作成する金額控除2の仕訳		可		0	0		
14/	立領的	工你 2 貝並殊 」一 *	の資金繰コードを設定します。		비					
148	全類均	空除 2 部門	〔支払自動振替〕で作成する金額控除2の仕訳		可		0	0	0	
	77.067	LINE UPI J	の部門コードを設定します。)		

※Enterpriseはプロステージと同じ									
No.	分類 項目名	説明	設定値(製品出荷時)	変更	備考	プロステージ	N E X T	匠	推奨
149	金額控除 2 取引先	〔支払自動振替〕で作成する金額控除2の仕訳		可		0	0	0	
		の取引先コードを設定します。	_			_			
150	金額控除 2 控除最低金額	金額控除2の控除最低金額を設定します。		可		0	0	0	
151	金額控除 2 控除金額	控除金額を設定します。		可		0	0	0	
152	金額控除 2 控除日	控除日を設定します。支払日で設定した日付か	_B	可			\circ	\circ	
		ら選択して設定します。							
		金額控除3を設定します。							
		「控除する」の場合、支払額より金額控除3の	○控除する					_	
153	金額控除 3 控除区分	控除金額が控除されます。	●控除しない	不可			\circ	0	
		「控除しない」の場合、支払額より控除されま							
		せん。							
154	金額控除 3 控除名称	金額控除3の名称を設定します。		可		0	0	0	
155	金額控除 3 科目	〔支払自動振替〕で作成する金額控除3の仕訳		可			\circ	0	
		の科目コードを設定します。		_					
156	金額控除3 資金繰コード	〔支払自動振替〕で作成する金額控除3の仕訳		可			\circ	\circ	
		の資金繰コードを設定します。		_					
157	金額控除 3 部門	〔支払自動振替〕で作成する金額控除3の仕訳		可			\circ	\bigcirc	
		の部門コードを設定します。		_					
158	金額控除 3 取引先	〔支払自動振替〕で作成する金額控除3の仕訳		可			\circ	\bigcirc	
		の取引先コードを設定します。					Ŭ	Ü	
159	金額控除 3 控除最低金額	金額控除3の控除最低金額を設定します。		可		0	0	0	
160	金額控除 3 控除金額	控除金額を設定します。		可		0	0	0	
161	金額控除 3 控除日	控除日を設定します。支払日で設定した日付か		可			\circ	\circ	
		ら選択して設定します。							
		金額控除4を設定します。							
		「控除する」の場合、支払額より金額控除4の	○控除する						
162	金額控除4 控除区分	控除金額が控除されます。	●控除しない	不可		0	\circ	0	
		「控除しない」の場合、支払額より控除されま	3213.6 6.7						
		せん。							
163	金額控除4 控除名称	金額控除4の名称を設定します。		可		0	0	0	
164	金額控除4 科目	〔支払自動振替〕で作成する金額控除4の仕訳		可			\circ	\bigcirc	
		の科目コードを設定します。		_		_			
165	金額控除 4 資金繰コード	〔支払自動振替〕で作成する金額控除4の仕訳		可			\circ	0	
		の資金繰コードを設定します。		_		Ŭ		Ŭ	
166		〔支払自動振替〕で作成する金額控除4の仕訳		可			\circ	\cap	
	and additional to the second s	の部門コードを設定します。			<u> </u>	_	Ŭ	J	
167	金額控除4 取引先	〔支払自動振替〕で作成する金額控除4の仕訳		可			\circ	\bigcirc	
		の取引先コードを設定します。			l `		Ü	Ú	
168	金額控除 4 控除最低金額	金額控除4の控除最低金額を設定します。		可		0	\bigcirc	0	
169	金額控除4 控除金額	控除金額を設定します。		可		0	\circ	0	
170	金額控除 4 控除日	控除日を設定します。支払日で設定した日付か	B	可			\circ	0	
1,0	TENY I JENY	ら選択して設定します。		٠,)))	

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	変更	備考	プロステージ	N E X T	匠	推奨
171		金額控除 5 控除区分	金額控除5を設定します。 「控除する」の場合、支払額より金額控除5の 控除金額が控除されます。 「控除しない」の場合、支払額より控除されません。	○控除する●控除しない	不可		0	0	0	
172		金額控除 5 控除名称	金額控除5の名称を設定します。		可		0	0	0	
173		金額控除 5 科目	(支払自動振替)で作成する金額控除5の仕訳の科目コードを設定します。		可		0	0	0	
174		金額控除 5 資金繰コード	〔支払自動振替〕で作成する金額控除5の仕訳 の資金繰コードを設定します。		可		0	0	0	
175		金額控除 5 部門	〔支払自動振替〕で作成する金額控除5の仕訳 の部門コードを設定します。		可		0	0	0	
176		金額控除 5 取引先	〔支払自動振替〕で作成する金額控除5の仕訳 の取引先コードを設定します。		可		0	0	0	
177		金額控除 5 控除最低金額	金額控除5の控除最低金額を設定します。		可		0	0	0	
178		金額控除 5 控除金額	控除金額を設定します。		可		0	\circ	0	
179		金額控除 5 控除日	控除日を設定します。支払日で設定した日付か ら選択して設定します。	_B	可		0	0	0	
180	自社情報									
181	支払明細書会社情報	印刷区分	支払明細書に出力する会社情報を設定します。 印影(イメージ)ファイルを利用する場合、 「イメージ」を設定します。会社情報に設定し た情報を出力する場合、「フォント」を設定し ます。	●フォント ○イメージ	可		0	0	0	
182		印影ファイル	印刷区分「イメージ」を選択した場合、イメー ジファイルの保存先を設定します。		回	サーバー等、システムを利用する担当者の共有フォルダに 保存する必要があります。	0	0	0	
183		会社情報 1	印影ファイル「フォント」の場合、支払明細書 に出力する会社情報を設定します。	(全角20文字)	可		0	0	0	
184		会社情報 2	印影ファイル「フォント」の場合、支払明細書 に出力する会社情報を設定します。	(全角20文字)	可		0	0	0	
185		会社情報 3	印影ファイル「フォント」の場合、支払明細書 に出力する会社情報を設定します。	(全角 2 0 文字)	可		0	0	0	
186		会社情報 4	印影ファイル「フォント」の場合、支払明細書 に出力する会社情報を設定します。	(全角 2 0 文字)	可		0	0	0	
187		会社情報 5	印影ファイル「フォント」の場合、支払明細書 に出力する会社情報を設定します。	(全角20文字)	可		0	0	0	
188		会社情報 6	印影ファイル「フォント」の場合、支払明細書 に出力する会社情報を設定します。	(全角20文字)	可		0	0	0	
189		会社情報7	印影ファイル「フォント」の場合、支払明細書 に出力する会社情報を設定します。	(全角20文字)	可		0	0	0	
190	支払明細書固定文言情	文言 1	支払明細書に出力する固定文言を設定します。	(全角 3 0 文字)	可		0	0	0	

初期	設定シート	〔支払情報登録〕				※Enterpriseはプ	ロステ	ージと同	司じ	2025/9/30
No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	変更	備考	プ コ ス テ ジ	N E X T	匠	推奨
191		文言 2	支払明細書に出力する固定文言を設定します。	(全角30文字)	可				0	
192		文言3	支払明細書に出力する固定文言を設定します。	(全角30文字)	可				0	
193	適格請求書						!_			
			支払明細書を適格請求書として扱う場合、				Т		丁	
1.04	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		取引先毎(支払明細書毎)に、消費税額を計算		_					
194	適格請求書	消費税調整差額相手科目情報	した金額と各伝票の消費税額の合計との差額の		可			0		
			仕訳を設定します。							
105		科目	〔支払自動振替〕で作成する消費税調整差額の		ਜ		$\overline{}$	$\overline{}$		
195			仕訳の科目コードを設定します。		可			0		租損大
196		消費税区分	〔支払自動振替〕で作成する消費税調整差額の		可			0		
196		/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	仕訳の消費税区分を設定します。		ÞJ					
197		部門	〔支払自動振替〕で作成する消費税調整差額の		可			0	0	
197		ן ואם	仕訳の部門コードを設定します。		ارد			0		
198		取引先	〔支払自動振替〕で作成する消費税調整差額の		可			0	\bigcirc	
150		37.37.0	仕訳の取引先コードを設定します。		,					
199		 摘要	〔支払自動振替〕で作成する消費税調整差額の	 消費税調整差額(支払)(全角30文字)	可			\circ		
		3,62	仕訳の摘要を設定します。		,					
			適格請求書として扱う書類を設定します。	I ●業者請求書						
200		対象書類(初期値)	〔取引先登録〕で新規取引先を登録する場合、	○支払明細書	可			0	\circ	
			初期値として設定します。							
			支払明細書を適格返還請求書として扱う場合、							
201	適格返還請求書	消費税調整差額相手科目情報	取引先毎(支払明細書毎)に、消費税額を計算		可				\circ	
			した金額と各伝票の消費税額の合計との差額の							
			仕訳を設定します。				4		\rightarrow	\longrightarrow
202		科目	(支払自動振替)で作成する消費税調整差額の		可			0	<u> </u>	雑損失
			仕訳の科目コードを設定します。				+		\rightarrow	
203		消費税区分	〔支払自動振替〕で作成する消費税調整差額の		可			0	\circ	
			仕訳の消費税区分を設定します。 「主状 中動振禁」 不作成 オスツ男税 調整 美額の				+		\rightarrow	
204		部門	(支払自動振替)で作成する消費税調整差額の 仕訳の部門コードを設定します。		可			0	\circ	
			「支払自動振替」で作成する消費税調整差額の				+		\dashv	
205		取引先	して近日 動脈管」でTFM9る消貨税調発差額の 仕訳の取引先コードを設定します。		可			0	\circ	
			(支払自動振替)で作成する消費税調整差額の				+		\dashv	
206		摘要	(文が日勤旅首) CTF成りる内員代調整差額の 仕訳の摘要を設定します。	消費税調整差額(控除)(全角30文字)	可			0	\circ	
			支払処理における控除について、適格返還請求				+		\dashv	
				●業者請求書						
207		対象書類(初期値)	「取引先登録」で新規取引先を登録する場合、	○支払明細書	可			0	\circ	
			初期値として設定します。							
L		1		l					$-\!$	

初期設定シート〔支払情報登録〕 **Enterpriseはプロステージと同じ **Enterpriseは **Enter

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	変更	備考	プロステー.	N	匠	推奨
208	支払明細書情報	消費税算出基準	支払明細書を適格請求書、または適格返還請求書として扱う場合の消費税算出基準を設定します。 (支払明細書(適格))の出力の際、設定値に従って、支払額、控除額を出力します。	○税抜●税込	可	 〔支払データ作成〕または〔支払変更〕の際、取引先毎 (支払明細書毎)に、消費税算出基準に従って消費税額を 計算した金額と各伝票の消費税額の合計と差額がある場合、差額を〔支払自動振替〕のタイミングで仕訳を作成します。 <消費税算出基準> 「税抜」の場合: 支払・控除対象額の税抜金額の合計×消費税率 「税込」の場合: 支払・控除対象額の税抜金額の合計 ÷ (1+消費税率)×消費税率 		0	0	
209		確認用通知文言	支払明細書を適格請求書、または適格返還請求 書として扱う場合の支払明細書に出力する固定 文言を設定します。		可		0	0	0	
210	支払用消費税 科目設定		自社の会計として、消費税区分を「対象外」と して扱うが、支払明細書で業者に消費税額を通 知する必要がある科目を設定します。 工事立替金、立替金(工事以外)、完成工事未 払金の科目を設定します。			〔支払伝票入力〕〔支払伝票入力(工事別)〕〔出来高査定入力〕〔工事請求査定入力〕の入力時、設定している消費税区分、課税区分が初期表示されます。 入力画面で登録した消費税区分、課税区分が支払明細書に出力されますが、会計仕訳としては、対象外の0%になります。	0	0	0	
211		科目		基本情報の工事立替金、立替金(工事以外) の科目、〔財務情報登録〕の完成工事未払金 の科目が表示されます。		表示項目となります。	0	0	0	
212		使用区分		●使用しない○使用する	可		0	0	0	
213		消費税区分	支払明細書で業者に通知する消費税区分を設定します。		可		0	0	0	
214		課税区分	支払明細書で業者に通知する課税区分を設定します。	%	可		0	0	0	
215	支払用消費税 科目設定(その他)		自社の会計として、消費税区分を「対象外」と して扱うが、支払明細書で業者に消費税額を通 知する必要がある科目を設定します。 工事立替金、立替金(工事以外)、完成工事未 払金以外の科目を設定します。			〔支払伝票入力〕〔支払伝票入力(工事別)〕〔出来高査 定入力〕〔工事請求査定入力〕の入力時、設定している消 費税区分、課税区分が初期表示されます。 入力画面で登録した消費税区分、課税区分が〔支払明細 書〕に出力されますが、会計仕訳としては、対象外の0% になります。	0	0	0	
216		科目	支払明細書で業者に通知する必要がある科目を 設定します。		可		0	0	0	
217		消費税区分	支払明細書で業者に通知する消費税区分を設定します。		可		0	0	0	
218		課税区分	支払明細書で業者に通知する課税区分を設定します。	%	可		0	0	0	